

オランダ・ドイツ研修レポート

H26.6 山本 勝貴

オクラホマ高齢者集合住宅

場所:アムステルダム郊外

設計:MVRDV

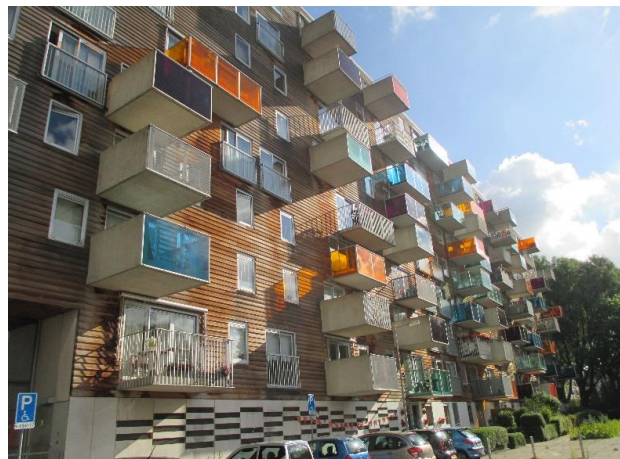
100戸の高齢者用集合住宅で、そのうち道路面に11mも張り出した片持ちの住戸スペースが13戸ある。

バスからの眺めではそれほど感じなかった張り出し具合も、真下に立ってみると圧巻で、いくら地震の少ない国とはいえど、ここで暮らす勇氣は無いなと感じた。



反対側は張り出し長さの異なるカラフルなバルコニーがランダムに配置されており、木箱から飛び出すガラス玉のような外観が印象的だった。

残念ながら内部は見学できなかったが、外観の印象では若者向けなのではと感じ、住んでいる高齢者の方は自分に合った生活ができているのか非常に気になる建物であった。



Mahler 4 Office Tower(ヴィニオリ)

場所:アムステルダム南部 Zuidas

設計:ラファエル・ヴィニオリ

ガラスとアルミフィンからなる建物を外部階段により螺旋状に切り裂いたかのような外観が印象的。



オフィス・マーラー4・ブロック 5(イトータワー)

場所:アムステルダム南部 Zuidas

設計:伊東 豊雄

前述のラファエル・ヴィニオリ設計の Mahler 4 Office Tower に隣接し、竣工年も同年の 2005 年である。建物の中間部をくり抜いたような外観。日本人設計者の名前がそのままビルの名称として使われているのは感慨深いものがあった。



ING-HOUSE

場所: アムステルダム南部 Zuidas

設計: メイヤー・エン・ファン・ショーテン・アーキテクト(MVSA)

オランダ発祥の総合金融機関である ING グループの本社ビル。

建物が大きいので写真では分かり難いが、ガラス張りで靴のような形をした外観が特徴的である。



Ericvan Egeraat Office Tower(ザ・ロック)

場所: アムステルダム南部 Zuidas

設計: エリック・ファン・エンゲラート

ガラスの高層ビルに岩を覆いかぶせたような建物。

ガラス、岩部分ともに複雑な形をしていてとても個性的なデザインであった。

アムステルダム・ペイルマー・アリーナ駅

場所: アムステルダム南東部

設計: ニコラス・グリムショー、jan Van Belkum、Arcadis

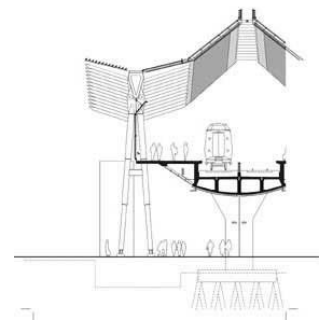
日本でも有名なサッカーチーム、アヤックスの本拠地スタジアムの最寄り駅。

1971 年に開業後 2 回の大規模改築により現在の建物になった。

高架のプラットフォームを V 型の屋根とガラスの壁で覆ったような建物。



Photo: Mark Humpreys



Drawing courtesy

Grimshaw Architects LLP

Section